

第二回多文化共生事業

ローカライズ 研修会

総括ファシリテーター

公益財団法人横浜市国際交流協会 藤井美香氏

テーマ1 キャリア教育

在住外国人のライフプランと
キャリア支援事業

NPO法人可見市国際交流協会 各務 眞弓氏

テーマ2 相談窓口

多文化共生ソーシャルワークを核と
した支援体制の検討と試験的实施

(公財)北九州市国際交流協会 矢野 花織氏

テーマ3 意識啓発・地域づくり

地域活動に関わる方を対象とした
地域多文化コーディネーターの養成

愛知県社会活動推進課 各務 元浩氏

「参考」の研修から、
「応用」の研修へ

各事例について話を聞くだけではなく、参加される方それぞれの地域に合わせた事業の立案まで行うのが、クレアのローカライズ研修です。

定員 各テーマ6名

(先着順)

対象 自治体、地域国際化協会、
市区町村国際交流協会の職員

申込 12月6日(金)
必着

令和2年1月31日(金)

10:30~16:30

@自治体国際化協会(クレア)

1階大会議室

SECTION 1

10:30～11:15

ローカライズのポイント・各事例の概要説明

ローカライズする際の考え方と、3つの事例の概要を学ぶ

SECTION 2

11:15～15:20（途中昼休憩あり）

各事例の地域での実践を考える

各テーマごとにファシリテーター（事業担当者）からGOOD PRACTICEである秘訣・ポイントを聞く

事前課題及びここまでの学びを基に、各自GOOD PRACTICEのポイントを地域で応用した事業を立案する

SECTION 3

15:30～16:10

各テーマごとで共有・検証

SECTION 2 で作成した各参加者の事業立案シートについて、意見交換を行い、ローカライズの実践をより具体的にイメージする

SECTION 4

16:10～16:30

全体での共有・振り返り

過去の参加者の声



今あるリソースを活かす方法を考える機会を得ました

事業の進め方を考え直す機会となりました



ロードマップを書くことで計画を明確にできました



お申込方法

Googleフォームにより申し込みください (<https://forms.gle/G7pKxnjMTPcsPU2V7>)

または、申込書を tabunka@clair.or.jp 又は FAX 03-5213-1742 宛お送りください

（（一財）自治体国際化協会 多文化共生部担当：金子・ローラ）